

とやま未来創生戦略 2019（改訂版）の概要

1 改訂のポイント

(1) 施策評価の実施による見直し

- ・重要業績評価指標や事業の進捗状況、施策等評価会議でのご意見を踏まえた見直し

(2) 国の動向を踏まえた修正

- ・国の動向（まち・ひと・しごと創生戦略、政府予算等）を反映
- ・施策の展開にあたりSDGs達成の観点を取り入れ

(3) 富山県の強み・特色を活かし、平成31年度以降の各種施策の「深化」に向けた修正

- ・県議会、県民会議でのご意見や社会情勢を踏まえた見直し
- ・H30.3月の戦略改訂以降の動きを反映（地方大学・地域産業創生交付金の採択、多様な人材の確保や移住・UIJターンの推進、H30.9月補正等）
- ・地方創生推進交付金等を活用して数年にわたって重点的に実施していく事業を反映

2 基本目標別の施策の「深化」のための見直しの方向性

◆基本目標1 結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備

- とやまマリッジサポートセンターのPRを強化するとともに、県、市町村、企業・団体等で婚活支援に関するノウハウを共有し、連携・ネットワークを構築することなどにより、結婚支援体制を強化
- 国の幼児教育・保育の無償化開始後も、引き続き市町村と連携し、第三子以降の保育料の原則無償化や低所得世帯の第一子・第二子が無償化・軽減するほか、新たに一定の世帯への副食費を軽減するなど、子育て家庭の経済的負担を軽減
- 企業経営者の意識啓発を図るため、イクボスシンポジウム等を開催し「イクボス企業同盟とやま」のネットワークの拡大を図るとともに、男性の積極的な家事・育児参画など家庭内での役割分担を考えるキャンペーンを実施
- 仕事と子育ての両立を支援するため、企業等と連携した県庁内保育所設置に向けた準備

◆基本目標2 産業振興、若者等の雇用創出、観光振興、県内への移住促進

<産業・地域経済の活性化>

- 「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムの取組みを通じた医薬品産業の振興や専門人材の育成のほか、アルミコンソーシアムにおける研究開発の促進、ヘルスケア分野での産学官コンソーシアム形成を目指した取組みの推進
- 「新・富山県ものづくり産業未来戦略」において『とやま成長産業創造プロジェクト』に位置づけられている次世代自動車、航空機、ロボット等の成長分野の更なる振興に向けた支援の充実
- 「富山県ものづくり総合見本市 2019」の開催など、見本市・展示会の開催の促進や成長分野を中心に見本市等への共同出展を企業に対して支援するとともに、県内企業のものづくり技術の情報発信を強化
- 「クリエイティブ・デザイン・ハブ」を核として、デザインと先端技術の融合による新たな商品開発やマーケティングを推進するとともに、総合デザインセンター一帯を総合的なデザイン交流拠点として国内外に発信

- 県の制度融資について、設備投資促進資金での「生産性革命推進枠」の創設、創業支援資金の保証料率の引き下げなどにより、中小企業等の積極的な設備投資や創業・事業承継を支援
- 企業立地助成制度を拡充し、助成の要件として必要な新規雇用者の対象を総務・企画部門にも拡大し、事務系職種や女性雇用の拡大を促進するほか、デザイン業の投資要件・雇用要件を緩和し、デザイン産業を振興

<農林水産業の振興>

- 富山米新品種「富富富」の首都圏等でのイベントや広報、販売店等での試食宣伝など積極的なプロモーション活動の展開と特別栽培米の生産・流通拡大による高付加価値化
- 日本酒や漬物等の発酵食品の新製品開発の促進を図る「とやま醸造・発酵オープンラボ」を食品研究所に整備
- スマート農業の普及を図るとともに、ICTによる環境制御型園芸ハウスを活用し、生産性の高い高収益な農業を実現する農業者を育成
- 「森林経営管理総合支援センター」を設置し、新たな森林管理システムに関する助言・指導や、航空レーザー計測による詳細な森林資源情報の提供など市町村の一元的な支援
- 定置網における小型クロマグロの放流技術の開発を推進するとともに、水産研究所において、キジハタ・アカムツ種苗生産の技術開発及び施設整備を実施
- 「富山のさかな」のブランド力をより強固なものとするため、ホタルイカ、シロエビ、高志の紅（アカ）ガニ、ブリを中心としたPRを首都圏はじめ県内外において実施

<若者の県内定着>

- 富山くらし・しごと支援センターの相談体制を充実するとともに、県外大学との就職支援協定に基づき、就職セミナーや合同企業説明会を開催し、UIJターン就職を推進
- 富山県で働き暮らす魅力を伝えるバスツアーの実施及び県外出身OB・OGとの交流会の開催や、ウェブサイト等による県内企業の魅力発信等により、県外出身学生の県内定着を図る「Tターン」を促進
- 医薬品やアルミ分野のコンソーシアムによる、産学官が連携した研究開発や専門人材育成等を推進

<地域の魅力再生、観光の振興、移住・定住の促進>

- 「立山黒部」について、黒部ルート的一般開放等を見据えた検討や自然環境保全に十分配慮したロープウェイの整備検討調査等により、国内外の多くの旅行者から「選ばれ続ける観光地」となるよう世界ブランド化の取組みを推進
- 「富山湾岸サイクリング」の開催やサイクルツーリズムの推進、日本初開催となる国際ヨットレースへの支援、新湊マリーナの魅力発信強化、クルーズ客船の誘致など、富山湾の魅力のブラッシュアップ・情報発信を図る取組みを一層推進するとともに、「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会の開催等により、本県の多彩な魅力や環境保全等の取組みを国内外に広く発信
- 新幹線駅などを拠点に旅行者が県内外を広く周遊しやすい環境づくりを進めるとともに、外国人旅行者の受入・滞在環境の整備を促進するほか、欧米豪など新規市場からの誘客強化、「日台観光サミット」の開催等による東アジア・東南アジアからのリピーター拡大等を推進
- 東京圏への過度な一極集中や地方の中小企業等における人手不足の解消を目的に国が創設した「移住支援金」「起業支援金」制度を最大限活用し東京23区等からの移住を促進
- 「富山くらし・しごと支援センター」の富山オフィスを「とやま自遊館」内に移転し、同施設内に創設する「富山県人材活躍推進センター」とも連携し、ワンストップで移住・UIJターン者の相談を受けるほか、職員を増員しSNSを活用した情報発信など体制を強化

◆基本目標3 女性・高齢者など多様な人材の確保と労働生産性の向上

<多様な人材確保>

- 若者、女性、高齢者等の就業支援機関を集約し、多様な人材のマッチングをワンストップで支援する「富山県人材活躍推進センター」を創設し、「富山くらし・しごと支援センター」富山オフィスとも連携し、相乗効果を図る
- 「女性就業支援センター」を設置し、潜在的な求職者の開拓などにより、女性が輝いて働ける環境づくりを支援
- エイジレス社会リーダー養成塾や「ねんりんスポーツフェスタ」の開催などにより、エイジレス人材の育成、高齢者の社会活動の参加を促進
- 「富山県外国人材活躍・多文化共生プラン（仮称）」の策定と、それに基づく外国人材の活躍できる環境整備、多文化共生の地域づくりの推進

<労働生産性の向上>

- 富山県新世紀産業機構への専任のコーディネーターの配置や人材育成研修の実施、AI利活用の契機とするためのフォーラムの開催など IoT・AI 導入促進による生産性の向上
- 産業技術研究開発センターにおいて、新たな技術の研究開発から県内企業への浸透、人材の育成までを切れ目なく支援
- バーチャルスタジオの積極的な活用を促し、県内企業の製品開発期間の短縮、試作コスト削減など、効率的なデザイン開発・付加価値の高い製品づくりを推進

◆基本目標4 活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり

<交通、まちづくり>

- 北陸新幹線の整備促進、東海北陸自動車道の4車線化など道路ネットワークの整備、伏木富山港の港湾機能・物流ネットワークの充実、羽田国際乗継や飛騨・高山の「空の玄関口」としての利便性向上やPRなど、富山空港の利用促進
- 県内全域の民営・公営バスを網羅したバスロケーションシステムの整備など、公共交通ネットワークの再構築や地域の実情に応じた最適な公共交通サービスの展開による県民の生活の足の確保・充実、高齢者や障害者など誰もが安心して移動できるための人にやさしく、利便性の高い公共交通サービスの充実や公共交通の利用促進
- 中山間地域支援に係る県の推進体制の整備とともに、地域づくりをサポートする人材の育成や地域コミュニティの活性化、都市との交流に向けた受入体制の整備等、中山間地域活性化のための総合的な支援を推進

<健康寿命の延伸>

- 「富山県健康寿命日本一推進会議」の開催など、社会全体で健康寿命の延伸に向けた取り組みを推進するための気運を醸成
- 認知症への正しい理解と地域全体の見守り体制づくりに向けた地域の人材育成や啓発活動等の実施、地域の相談機能の強化、認知症疾患医療センターの運営支援と地域連携体制の構築
- 総合的ながん対策の推進、安心して質の高い医療サービス提供体制の整備充実、地域包括ケアシステムの構築など医療や福祉の充実

<地域を担う人づくり、文化振興>

- 「人生100年時代」を見据え、県民一人ひとりが、生涯学習講座や産学官連携講座など、ライフステージに応じた多様な学習の機会や場を選択できるように支援

- 富山県美術館周辺の賑わいづくりや魅力的な企画展の実施、世界的なチェリストを招いた演奏会の開催など次世代を担う子どもたちの文化活動の充実と若手芸術家の育成
- 世界最先端の舞台芸術の祭典である「シアター・オリンピックス」や、世界の子どもたちが参加する「とやま世界こども演劇祭」、「国際工芸アワードとやま（仮称）」の開催など、特色ある国際的な文化振興事業の充実